富士宮市議会議員 望月芳将（よしまさ）

望月芳将後援会会報 vol.40

発行日　令和8年1月　vol.40
発行元　望月芳将後援会

〒418-0067　静岡県富士宮市宮町2-9
Tel 0544-26-4421／ Fax 0544-26-4425
URL：https://www.m-yoshimasa.com
E-mail：yoshi@m-yoshimasa.com

望月芳将が解説します!!

Topics 01
え!!財政が潤沢って本当？

市長さんが郷土史博物館建設の説明会でそう言ってたよ！！

Topics 02
市立病院が赤字経営って本当？

市内の医療機関も減っていく…？
地域の医療は大丈夫？

Topics 01 市長の潤沢宣言の背景と現実!!

1. ここ数年一般会計で、約25～35億円の黒字
2. ふるさと納税が好調で約70億円に迫る勢い返礼品等の経費を加味すると約半分が収入

項目	令和1年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
一般会計実質収支（繰越金）（億円）	24.21	18.79	35.10	26.75	34.52	27.48
ふるさと納税（ふじのみや寄付金）（億円）	10.02	15.94	28.82	42.43	63.38	68.35
年度末残債（借金残額）（億円）	328.21	332.73	337.89	328.01	319.74	318.84

3. 市債残高が財政に負担になっていない（健全化比率の状況より）

項目	令和1年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
経常収支比率 ※（%）	88.30	90.20	86.20	92.80	90.30	93.80
財政調整基金（億円）	50.15	52.67	58.75	59.57	72.94	86.73

※しかし、経常収支比率（市民から徴収する税金などの一般財源にしめる経常的経費）が令和6年度は93.8%と高く、残りの6.2%しか市民サービスに使われておらず、財政の硬直化が著しい。
そのため新たな投資にはふるさと納税や財政調整基金等の基金を取り崩して活用していく予定。

ふるさと納税が減少していくと基金を取り崩す額が増える ➡ 基金が5～6年で枯渇してしまう可能性がある

このことを望月芳将は決算審査特別委員会にて指摘!!

公共施設の縮小をなどの行政改革を提唱!
よって博物館計画も立ち止まるべきである!!

Topics 02

市立病院の経営状況と市内医療機関が減少傾向

市立病院の経営状況 令和6年度決算は 約(マイナス)-9.56億円!!

項目		令和1年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
病院会計収支	（億円）	-8.69	-2.15	0.40	0.44	-3.43	-9.56
病院会計内現金残高	（億円）	3.56	4.82	12.46	14.74	19.60	16.41

今後一般会計から病院事業会計に補填する意向。（現在約17億円繰出し）
また、病院のDX化に向けた設備投資も一般会計から補填との意向。
一般会計の負担が大きくなる。財源確保が必要!!

Q 市内の診療所（クリニック・医院）が特定検診を中止や、閉所したと聞くが…？

「10年先になると診療所が約半減する予測がされる。
医師の高齢化や継承者不足のよるもの。」

望月芳将は『市立病院や市が予想される医療環境の変化に対策を』と主張した。

★身近な医療は市内で受診でき、特殊な医療は近隣病院で連携できる環境整備を！

私の主張

＼これ以上の住民負担は避けるべき！／

住民生活の持続可能なくして、持続可能な自治体はありえない。

オールド政治に対する批判が出ている状況。
自身もオールド政治家にならぬよう、
＼住民サイドの目線でいるよう努めていきたい！／

決算剰余金（繰越金）の一部を住民サービスに直結する政策へ！

「子育て世代」「働き世代」「高齢の親を持つ世代」の代表として

望月芳将 プロフィール

S52.8.12生まれ
大宮小、二中、富士宮北高卒
平成12年帝京大学理工学部卒業
富士宮にて就職し、青年活動や
NPO活動に積極的に参加

趣味 ・料理（ほぼ毎日弁当男子）
・温泉浴

H19 富士宮市議会議員29歳初当選
H27 議会運営委員長　議会改革に取り組む
H28 議会基本条例調査特別委員長
市議会初の政策条例制定
H30 各委員会委員長を歴任し
平成30年第60代富士宮市議会副議長就任
R3 富士宮市議会議員補欠選挙　トップ当選
R5 富士宮市議会議員5期目　トップ当選
現在 男女の双子の父（育児奮闘中！）